

MEMORY ISLAND



Game Design Gary Kim
Artwork Lilia



2-4



6+



10min

MEMORY ISLANDは、2~4人用の記憶力と計算力を競うゲームです。タイルの合計を「10」にして、最初に10枚のタイルを集めたプレイヤーが勝者となります！

内容物

48枚のタイル: 「1」8枚、「2」6枚、「3」5枚、「4」5枚、「5」4枚、「6」4枚、「7」3枚、「8」3枚、「9」3枚、「10」7枚。

準備

すべてのタイルを混ぜ、6x8の形で裏向きに並べます。最近島を訪れたプレイヤーからゲームを開始します。

遊び方

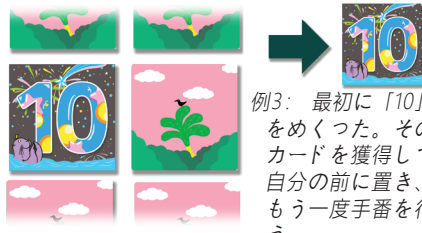
- 自分の手番（ターン）になったら、好きなタイルを選んで1枚ずつめくりします。
- めくったタイルの合計がちょうど10になったら、めくったすべてのタイルを獲得して手番を終了します。獲得したタイルは、数字と枚数が全員に見えるように自分の前に表向きに並べます。
- 最初にめくったタイルが「10」だった場合、直ちにそのタイルを獲得し、もう一度手番を行います（次の手番で最初にめくったタイルが再び「10」なら、さらに手番を繰り返します）。
- めくったタイルの合計が10を超えた場合、直ちに手番終了となり、タイルはその場で再び裏向きに戻します。
- 現在のプレイヤーが手番を終えたら、時計回りに次のプレイヤーが手番を進めます。



例1: 最初に「5」、次に「2」、その次に「3」をめくった。5+2+3=10なので、めくった3枚すべてを獲得して自分の前に置き、手番を終了する。



例2: 最初に「4」、次に「7」をめくった。4+7=11で10を超えたため、直ちに手番終了。「4」と「7」は裏向きに戻す。



例3: 最初に「10」をめくった。そのカードを獲得して自分の前に置き、もう一度手番を行う。

ゲームの終了

- 以下の2つの条件のいずれかを満たした時点で、直ちにゲームが終了します。誰かが自分の前にちょうど10枚のタイルを並べた場合、そのプレイヤーが勝者となってゲームが終了します。
- 7枚すべての「10」タイルが獲得された場合（一人または複数人による合計）、直ちにゲームが終了します。この場合、自分の前に最も多くのタイルを持っているプレイヤーが勝利します。枚数が同じ場合は、「10」のタイルをより多く持つプレイヤーが勝利します。「10」の数も同じ場合は、勝利を分かち合います。

重要! いかなる場合でも、10枚を超えるタイルを持つことはできません。



例: 現在8枚のタイルを持っている場合、あと2枚獲得できます。手番で2枚のタイルをめくり、合計が10未満だった場合、この手番で勝利することはできませんが、合計が10以上になるまでタイルをめくり続けなければなりません。合計が10以上になった時点で手番は終了し、タイルはすべて裏向きに戻されます。

現在8枚のタイルを持っていて、手番で最初に「10」をめくった場合、合計9枚になります。勝利するためには、さらにもう1枚「10」のタイルを見つける必要があります。

バリエーションルール: 以下の2つのルールは、個別または組み合わせて適用できます。

- 整理されていない島:** 準備の際、6x8の形ではなくランダムな形でタイルを配置します。
- 幸運は幸運を呼ぶ!:** この手番でタイルを獲得した場合、直ちに次の手番を行います。通常よりも運の要素が強まり、ゲームが早く終わります。

メモリーアイランドの動物たち

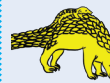
メモリーアイランドの動物たちは絶滅危惧種です。環境汚染や密猟によって消えゆく動物たちを覚え、保護しましょう。



シロクロエリマキキツネザル (Black-and-white ruffed lemur)
マダガスカル固有種。個体数が少なく分散して生息しており、生殖隔離が進んでいます。2001年にアカエリマキキツネザルと別種に分類されました。



アオウミガメ (Green sea turtle)
熱帯・亜熱帯の海に生息。和名の由来は甲羅の色ではなく、甲羅の下にある脂肪が緑色であるためです。



センザンコウ (Pangolin)
体毛が変化した鱗を持つ哺乳類。アジアとアフリカに生息し、鱗目的の密猟により世界で最も密輸されている哺乳類と言われています。



アムールカモシカ (Long-tailed goral)
北東アジアの山岳地帯に生息。韓国では天然記念物第217号に指定されており、非武装地帯 (DMZ) 付近にも生息しています。



キタタキ (Tristram's woodpecker)
クマゲラの一種で、朝鮮半島固有の亜種。全長約46cmと大型で、白と黒のコントラストが特徴です。韓国では絶滅の危機に瀕しています。



ナマクアカガエル (Desert rain frog)
ナミビアと南アフリカの砂浜に生息。外敵を威嚇する際の「ピー」という高い鳴き声の特徴ですが、生息地の破壊により脅かされています。



ホッキョクグマ (Polar bear)
北極圏に生息する世界最大の陸生肉食動物。寒冷地に適応した体構造を持ち、主にアザラシを捕食します。



クロサイ (Black rhinoceros)
アフリカ東部・南部に生息。色は実際には茶色から灰色です。深刻な絶滅危惧種であり、西アフリカの亜種は2011年に絶滅が宣言されました。



メガネモチノウオ (Humphead wrasse)
「ナポレオンフィッシュ」の名で知られる大型のペラ。サンゴ礁に生息しますが、乱獲により個体数が減少しています。



チチュウカイモンクアザラシ (Mediterranean monk seal)
地中海に生息するアザラシ。現在、生存個体数は700頭未満と推定されており、世界で最も絶滅の恐れがある海洋哺乳類の一つです。